

資源の活用

昨年の夏は、我が国でも早魃がひどかった。しかし、私の住むこの津の郊外は、一つしか来なかったと云う台風6号の二度に亘る影響その他局地的な雷雨等で適当なお湿りがあり、高温と相俟って雑草の生育は極めて宜しかった。

樹と草にとりかこまれた山の上の我が試験場宿舎では、生来不精者の私も、日曜日には草とりをやらねばならない。これが、一週間前に刈った所かと疑う程の生長ぶりである。その草を刈りながら、朝の新聞に載っていた家畜が餓死して横わっているアフリカの写真をかすめる。水と太陽エネルギーに恵まれて育った草、これだけあつたら、あの家畜は一日生き延びられたかも知れない。この土地に春穀類の種を播いておいたら、アフリカで餓死して行った人々を幾らかでも救えたかも知れないと思うと、育った草を邪魔もの扱いにして刈っては焼き捨てる行為が、何だか罰当りのような気がしてならなかった。

そして、そろそろ寒くならうかと云う頃、情報不足の我々には全く降ってわいたような石油を中心とする物不足の嵐。あゝやっぱり罰が当たったんだなあと思う此の頃である。石油は勿論これと云った天然資源のない我が国こそ、恵まれた太陽エネルギーと平年なら1,500mmを超える降水とを生かして使うことをもつともつと考えるべきであろう。昨年度農業祭園芸部門天皇杯受賞の近藤義弘氏の玉葱栽培について「とも角百パーセント裏作をしていることが推奨に値する」と云う梶浦さんの言葉がその意味で身に沁みる。

(農林省野菜試験場長 長谷川新一)

目次

(第7巻第10号)

創業守成	2
農林省農林水産技術会議事務局 山本 毅	
年頭所感	3
戸 莉 義 次	
会長就任の挨拶	4
戸 莉 義 次	
会長退任にあたり	5
河 田 党	
昭和48年度桑園関係除草剤・生育調節剤試験成績概要	6
A. 除草剤	8
B. 生育調節剤	10
(財)日本植物調節剤研究協会	
昭和48年度水稲・畑作関係生育調節剤試験成績概要	11
A. 水 稲	14
B. 畑 作	18
C. 基礎試験	19
農林省農業技術研究所 太 田 保 夫	

質疑応答欄の開設……当誌では、広く読者の皆様より、植物調節剤に関するご質問をいただき、誌上によりお応えしますので、ご遠慮なくご質問をお願いします。